

※個人や企業が特定される部分についてはCeFILで一部修正しています。

感想	
1	企業の仕事や雰囲気等を学ぶことができ、良いインターンシップだった。いろいろな体験や話を聞き、今後就職活動を行っていく上で、非常に参考になる内容だった。自分が思っていたことと違うことや外からではわからないことが多くあり、大学にいただけでは企業を知ることは難しいと感じた。 今回はCeFILのインターンシップしか受けることはなかったが、もっと他のインターンシップも受けるべきだった。他のインターンシップも受けることができるように早めに決定していただけるとありがたい。
2	インターンシップに参加して一番良かった点は、業務内容が濃かったことである。先端技術に触れることができただけでなく、その技術を使って実際にアプリケーションを最後まで開発させて頂けたことが、自分の知識・技術の飛躍的な向上に繋がったと感じている。企業の皆様には非常にお世話になりました。深くお礼申し上げます。
3	非常に貴重な経験が出来ました。ありがとうございました。私の後輩のためにも是非来年も実施して頂きたいです。
4	自宅からの通勤は少々大変に感じる部分があった。インターンシップ自体は自分の足りない部分などを認識でき非常にためになる貴重な体験ができたと感じています。
5	大企業の様々な面を多く知ることができ、全体的にとっても有意義なインターンシップだった。開発実習というよりは研究に近く、新しい技術を提案する内容だったので、難しく実力不足を感じる部分もあったが、自分の考えた技術を実際に市場に出ている製品のソフトウェアに活かして頂けるので、業務に対するやり甲斐はあったと思う。職場や社員寮での生活も、気になる点は数カ所あったものの、おおむね満足だった。今回得た経験や知識を、これからのソフトウェア開発に活かしていきたいと思う。
6	企業に推薦してもらえることで、より簡単にインターン先を選ぶことができ、とてもCeFILには感謝している。また、自分で探していたら見つけられないような企業と自分をつなげてくれたのでとても感謝している。
7	良い経験だった。この後の就職に有意義だと思う。
8	外国人として、日本の職場環境を実際に体験し、今後の就職活動に役に立つと考えています。自分触ったことがない分野も挑戦して、自分の適性を知りました。
9	この2が月間、いろいろ体験して、経験を積んだ。会社の先輩からいろいろ助けてくれて、心から感謝しております。
10	インターンシップ募集要項ページ上の記載と、実際に企業が求める条件やスキルに食い違いがあった点に、問題があると感じた。記載上では面接なしであったが、応募フォーム用ドキュメントに記載できる情報に字数制限があったため、自己PRやインターンシップ応募理由等を十分につたえられなかった。結果として、認識に食い違いが起これないように面接を実施することとなり、二度手間であると感じた。
11	二か月間のインターンシップはすごく有意義で、Jenkins、git、Linuxなどについて色々勉強しました。別にそれらに知識をもっていないわけではなく、その知識を生かして作業を行う経験がとても少ないです。そして、今回のインターンシップを通じ、日本の企業文化を勉強し、組込み系の仕事は実際に何をやるのかもわかりました。要するに、インターンシップに参加することに後悔がないと思います。
12	職場で他人と仲良くなるため、仕事順調に進めるため、コミュニケーションは大切です。職場の人間のコミュニケーションは相手から会話をふってくるチャンスをまっているわけじゃない、自分から積極的に会話を切り出すのは大切である。
13	一ヶ月の間に日本のIT企業で働くことで、日本会社の職場の雰囲気を感じられ、働き方を見習えました。今後の就職活動で生かせる知識を得られましたと思います。
14	実習先の社員はとっっても優しい。色々なことを学んだ。このテーマを選んだことは本当に良かったと思ってる。皆さんのことを忘れたくないくらいあのチームが好きだ。
15	今回のインターンで、自分のプログラムを書く能力の低さに気づきました。サンプルコードを書くときに、エラーがいっぱい出ました。また、自分の日本語能力の低さにはっきり気づきました。自分が伝えたいことを言い表せない、相手の意味が理解できないことを痛感しました。そして、チームワークの大事さと相談することの大事さを感じました。 仲間と一緒に働いて、タスクをよく分担して、失敗の影響は自分だけではなく、チーム全体に及べることをしっかり考えるはず。また、調べてもよく分からない事に対して、早めに相談して、「報告・連絡・相談」というビジネスの基本は、今後、自分の方針として、問題解決力を習得したいと思います。

16	CeFILを通すため、テーマが決まるまでの必要なプロセスが分かりやすく大変楽だった。一方で、他のインターンシップと共通する書類作業では提出先などで少し困惑した。 単位がなければ参加する気もなく、一ヶ月は長いかなと思っていたが、大変さ以上に得るものが多く良い経験が出来たと思う。
17	公に出てまだ間もない言語を使って開発していけたりしたので凄く良い経験になって、このインターンの間になし得た成果は今後にとっても活きる財産になりました。
18	このCeFILに参加したことで、自分はトヨタ自動車のインターンシップの存在を知ることができ、とても有意義な活動をする事ができました。学校の講義では体験することのない、多くの経験を今回のインターンシップを通して体験し、多くの知識を得るとともに、まだまだ技術的に、社会的に自分に足りない点を感じることができました。今回のインターンシップで学んだことを今後の学校生活に生かしていきたいと思いました。
19	今回のインターンシップを通して、金融業界とITの繋がる場所が少し分かって、銀行におけるシステムの開発、利用、テストなどことも少し理解した。自分が足りない能力を見つけて、将来社会人になるために、頑張りたいと思う。今回のインターンシップは非常に良い経験だと思う。
20	自分の興味のあるテーマの情報を詳細に見る事ができ、また、システムが良く、マッチング面接までスムーズにおこなう事ができました。実習先では、受け入れ先の皆さんが優しく気にかけてくれたので、最後まで大きな問題なく課題をこなす事ができました。実習を通して、企業で働くとはどんなことかや、職場の雰囲気、開発プロセスや、課題内容で扱うツールなどの技術・知識を取得でき、様々な事を知ることができました。そして、自分に足りない社会人になる上で必要な能力等を発見でき、改善していこうと思いました。
21	自身の研究とは違った分野の内容であること、関東での生活など始まる前は様々な不安があった。しかし、事前の準備や担当の方のサポートのおかげで大きな問題にはならなかった。最初は1ヶ月は長い期間だと考えていたが、終わってみるとまだまだやり足りないと感じた。最終日には本社で人事の方へ研究発表という風なプレゼンも行い、今後の研究に対していい刺激になった。担当の方が忙しく、時々質問や打ち合わせができないといったときがあったが、全体的に非常に満足できたインターンシップとなった。
22	最初のマッチング面談では、テーマ内容が言えない状態だったため、何をやるか具体的にはわからない状態で、プログラミングを行うことだけ聞いていました。実際にインターンシップに行くことになり、テーマを教えていただいたときに、プログラミングを行わない業務だったので、少し残念でした。しかし、いざやってみるとわからないことだらけでしたがとても充実したインターン生活を送ることが出来ました。また、業務以外でも、歓迎会や送別会を開いていただき、とても楽しいインターンシップでした。
23	本インターンシップでは、企業の雰囲気や会社員の働きまなどを現地に赴いて実際に体験してみたいという考えから参加しており、実習を終えてこれらの体験を十分にさせていただけたと感じた。しかし、私が配属された部署が忙しい時期であり、あまりインターンシップ生の対応をする余裕がなかったので、インターンシップ生の配属先はなるべく忙しい時期の部署を避けるべきだと感じた。
24	実習を行ってよかったと心から感じた。会社の方との会話は、大学と考え方や重視している点が大きく異なるため、勉強になった。また、社員の方から昼食に誘っていただけることも多く、交流を深めることができた。職場の雰囲気というのはなかなか知ることができるものではないと思うので、知ることができ、大変満足している。実習最終日に行った、会社内での成果発表では、会社の方々から非常に多くのアドバイスを丁寧に頂け感謝している。また実習前は会社の業務内容があまりイメージできていなかったのが、とても具体的に知ることができたのはよかったと思う。
25	初めてのインターンシップであり、初めての東京ということで、初めは期待と共に不安もありましたが、実習前から強力なサポートをいただき、不安は解消され、充実した毎日を送ることができました。本当に社員の皆様に心から感謝しております。この1ヵ月間、開発作業のみならず、様々なイベントに参加させていただき大変貴重な経験をさせていただきました。これからの研究・就職活動等においてこの1ヶ月での経験を存分に活かしていきたいと思えます。今回の実習において、実習先企業は、開発プロセスの上流工程から下流工程まで一貫して高品質な業務を行っていると感じました。将来このような企業に是非携わりたいと感じました。
26	今回、インターンシップの実習期間を通して、学生生活では体験できないことをさせていただきました。実習では現場のソフトウェア開発を実業務を通して体験することができました。企業の方と働くことで、時間の使い方、品質に対する意識、セキュリティに関する意識について、企業と大学との差を意識することができたと思っています。また、不明点があればすぐに聞きに行くことや質問時に相手に理解してもらいやすくするための工夫をすることの大切さを体験することができました。今回、インターンシップで学んだ内容について研究、チーム演習等に活かしていきたいと思えます。

27	<p>今回、インターンシップを実施したことについて多くのことを学ぶことができました。インターン先では、あたたかく受け入れてもらえて、同じ部署の人からは友好的に接してもらうことができ、楽しくインターンシップを経験することができました。</p> <p>この企業にインターンシップに行けたことは、会社の一員としての経験や、自分の経験したことのない業務を行うことができたため、大変有意義な経験になったと感じている。</p>
28	<p>1ヶ月というインターンシップ期間でしたが、実際に実習を行ってみると自分の想像よりも短く感じました。その限られた期間の中で、今回のような充実した実習を行うことができたため、このような環境を提供して下さった実習先の皆様に心より感謝しております。実習内容は基盤開発ということで今まで経験がしたことのないものでした。今回の実習によって、システムを影から支える基盤開発に興味を持ったので、就職活動の際には今回の実習で行ったようなシステム基盤開発を行う業務も検討したいと思います。</p>
29	<p>関わってくださった皆さんが尊敬できる方ばかりだったのでここにインターンシップできてよかったと思います。実際にさせていただいた内容も会社にとっても重要な事をさせて頂いたのでやりがいを持って業務を遂行することができました。人事の方も非常に丁寧で親切なご対応を頂き感激しました。インターンシップに少し抵抗があったり不安な方にも本当におすすめできる会社です。</p>
30	<p>一か月間のインターンシップは、自分を成長させるいいきっかけになった。</p> <p>実際に業務経験を積むことで今後の就職を考える上で非常に大きなきっかけとなった。</p>
31	<p>学生という立場にも関わらず、本番のシステム開発に携わることができて非常に貴重な経験をさせていただき、多くの気づきを得ることができました。また、今回のインターンシップを通して、自分が将来SEとして働くイメージの具体化や、自分がこれまで学んできたスキルに対する自信を持つことができました。開発メンバーとして参加したにも関わらず、お客様と直接話を聞く機会も得ることができ、システム開発に対して気を引き締めて取り組むことができました。配属先の部署の方にはとても親切にいただき本当にありがとうございました。</p>
32	<p>今回のインターンシップでは、学校では体験することのできない、貴重な体験をさせて頂くことができました。フロントSEの生の現場というものを体験することができました。また、地元では経験することのない満員電車での通勤なども貴重な体験になりました。職場の方には、とてもお忙しい中でインターンシップに受け入れて頂き深く感謝しています。SEとして東京で働くイメージを持つことができ、今後の自分の課題なども認識することができました。今回の体験を今後の学校生活や社会人生活で活かしていきたいと思います。今回は、貴重な機会を頂き誠にありがとうございました。</p>
33	<p>今回のインターンシップでは、大学では学べないことをいくつも経験させて頂き、大変充実した1ヶ月となりました。研修を通して、自分の仕事と自分の力量をしっかりと把握し、現状でのベストを尽くす努力の仕方を学び、また、開発チームメンバー間でのコミュニケーションのコツ(客観的な進捗報告や、自分の疑問を明確にして相手に伝えることなど)も学ばせて頂きました。実際に仕事として情報産業に関わるプロの仕事や考え方を間近で見るという経験は、今後大学で活動していく中で私の考え方に大きな影響を与えてくださいました。本当に参加できてよかったと心から思っています。私を受け入れて下さった企業の皆様と、インターンシップ参加までサポートして下さったすべての方に感謝しております。</p>
34	<p>実習をはじめとして、様々な部署や施設に見学に連れて行って頂いたため、企業に対しての知識を非常に深めることができました。</p>